

令和2年度（2020年度）

学 生 募 集 要 項

〔 大学入試センター試験を
課さない推薦入試 〕



宮 崎 大 学

宮崎大学の教育理念とアドミッション・ポリシー(入学者受入・選抜の方針)

教育理念

宮崎大学は、「世界を視野に地域から始めよう」のスローガンのもとに、人類の英知の結晶としての学術・文化に関する知的遺産の継承と発展、深奥なる学理の探究、地球環境の保全と学際的な生命科学の創造を目指し、変動する社会の多様な要請に応え得る人材を育成することを教育の理念として掲げています。本学では、これらの理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げ充実した教育に取り組んでいます。

1. 人間性の教育

- ・高い倫理性と責任感を育むとともに、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する。
- ・生命や環境保全の科学に親しむとともに、広く自然や社会に触れ、現場から学ぶ態度を育成する。

2. 社会性・国際性の教育

- ・社会の多様な要請に対応して、社会の発展に積極的に貢献できる課題解決能力を育成する。
- ・柔軟で論理的な思考力を育成するとともに、日本語による記述・発表の能力や外国語によるコミュニケーション能力を育成する。

3. 専門性の教育

- ・それぞれの専門分野に関する基礎的知識を修得し、それらを応用できる能力を育成するとともに、専門分野への深い興味を育み、課題探求及び解決能力、自発的に学習する能力を育成する。
- ・新たな知の創造につながる専門教育を実施し、総合的判断力を育成する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

宮崎大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）に掲げた、社会の発展に積極的に貢献する人材の養成を目指しています。そのため、以下の「求める学生像」に示す、知識・技能、思考力、及び意欲を持った人を国内外から積極的に受け入れます。

【求める学生像】

1. 本学の教育理念に共感し、入学後の学修に充分対応できる基礎的な知識・技能を有する人
2. 身に付けた知識・技能を応用して問題を解決する上で必要となる思考力を有する人
3. 身に付けた知識・技能及び思考力を地域社会や国際社会において自ら積極的に活用し、その発展に貢献する意欲を持った人

【入学者選抜の基本方針】

1. 求める学生像に沿って、多様な入試方法により多面的・総合的に選抜する。
2. 客観的で透明性のある方法によって、公平に選抜する。

宮崎大学ではこのような教育理念を各学部、学科、課程において達成するために、それぞれアドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）を掲げています。

したがって、本学に入学を希望する人は、基礎教育及び学部専門教育の内容や各学部、学科、課程のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で志願してください。

令和2年度（2020年度） 入学試験日程

	大学入試センター試験を課さない推薦入試			
学部・学科等	教育学部 学校教育課程 小中一貫教育コース 中学校主免専攻 (専門学科枠) 教職実践基礎コース (宮崎県教員希望枠) 発達支援教育コース 特別支援教育専攻	医学部 看護学科	農学部 植物生産環境科学科 森林緑地環境科学科 応用生物科学科 海洋生物環境学科 畜産草地科学科	地域資源創成学部 地域資源創成学科 (普通・専門)
出願期間	令和元年（2019年）11月1日（金）～令和元年（2019年）11月6日（水）			
試験日	令和元年（2019年）11月26日（火）		令和元年（2019年） 11月26日（火）又は 令和元年（2019年） 11月27日（水） （注） いずれか1日の受験と なります。	令和元年（2019年） 11月23日（土）～ 令和元年（2019年） 11月24日（日） （注） 志願者数によっては、 11月23日（土）の 1日で終了する場合 もあります。
合格者発表	令和元年（2019年）12月6日（金）			
入学手続期間	令和2年（2020年）2月19日（水）17時まで（必着） ※原則郵送			

目 次

1. 学部のアドミッション・ポリシー	1
2. 募集人員等	9
3. 対象者及び推薦人員	10
4. 出願手続	12
5. 受験票の印刷	16
6. 推薦入試方法等	16
7. 受験上の注意事項	20
8. 一般入試への出願及び受験	21
9. 本学の一般入試を志望する者の手続	21
10. 合格者発表	21
11. 障がい等のある入学志願者の事前相談	22
12. 入学手続等	23
13. 入学手続に関する注意事項	26
14. 個人情報の取扱いについて	26
15. 入学試験成績の情報開示	27
16. 統計資料	28
17. 試験場配置図	29

※学生寄宿舍への入居を希望する者は「12. 入学手続等」をよく読んでください。

1. 学部のアドミッション・ポリシー

(1) 教育学部

課程・コースのアドミッション・ポリシー

課程・コース		課程・コースのアドミッション・ポリシー
学 校 教 育 課 程	小 中 一 貫 教 育 コ ー ス	小中一貫教育コースでは、児童・生徒の長期にわたる発達過程を見通す見識、児童・生徒への深い理解力、教員としての使命感、責任感、教育的愛情を身につけた教員の養成を目標としています。
		1. 求める学生像 小中一貫教育コースでは、小学校・中学校・小中一貫校の教員等を目指す教職への意欲にあふれ、教職に必要なたしかな知識・技能(以下、「知識・技能」)について研鑽を積み、教育課題を解決するために必要な思考力(以下、「思考力」)と児童・生徒への適確な指導に資する表現力(以下、「表現力」)と学校現場で生きる協調性(以下、「協調性」)をもち、それらをしっかりと身につけるべく一層の努力を怠らない人材を求めています。
		2. 入学者選抜の基本方針 1) 一般入試(前期日程・後期日程) 高等学校までに修得した基礎的学力と得意とする教科についての大学の学習で必要となる発展的学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」を総合的に判断します。 2)a 推薦入試(小学校主免専攻) 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を課した上で、面接、推薦書・調査書・志望理由書によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では教職への意欲、「協調性」について評価します。 推薦書、調査書、志望理由書では教職への意欲、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」について評価します。 2)b 推薦入試(中学校主免専攻、専門学科枠) 高等学校専門学科等での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を課さないかわりに、面接、小論文、推薦書・調査書・志望理由書によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では教職への意欲、「知識・技能」、「協調性」について評価します。 小論文では教職への意欲、「思考力」、「表現力」について評価します。 推薦書、調査書、志望理由書では教職への意欲、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」について評価します。 3) A0 入試(中学校主免専攻) 得意とする教科を有し、入学後もその教科を専修とすることを希望する者に対し、大学入試センター試験を課した上で、面接、各教科の定める個別審査、自己推薦書、志望理由書、実技・活動等に関する調書によって多様な能力を総合的に判断します。 大学入試センター試験では「知識・技能」について評価します。 面接、自己推薦書、志望理由書及び実技・活動等に関する調書では教職への意欲、「知識・技能」、「思考力」「表現力」、「協調性」について評価します。 各教科の定める個別審査では、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」について評価します。 4) 帰国子女入試 帰国子女に対し、小論文、面接によって「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲を評価します。 5) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、小論文、面接によって「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲を評価します。
		3. 入学までに身に付けてほしいこと 高等学校で履修した国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの科目に関する基礎学力を十分に身につけると同時に、「協調性」など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身につけておくことが望まれます。
教 職 実 践 基 礎 コ ー ス		教職実践基礎コースでは、幼児期から青年期にわたる長期の発達過程を見通した上で、幼稚園・小学校・中学校・小中一貫校に共通する教職に関する高い専門性を持ち、現代の教育課題に多角的に対応できる教員の養成を目標としています。
		1. 求める学生像 教職実践基礎コースでは幼稚園・小学校・中学校・小中一貫校における教育に対して熱意を持って取り組み、教科全般に関わる基礎学力、また、得意とする分野の学力や技能(以下、「知識・技能」)を有し、これらを教育実践に活用しようとする教職への意欲を持っている人、現代の教育課題に対応するために、幅広い学問や文化を意欲的に学び、広い視野を身につけ、それを幼児教育・初等教育・中学校教育・小中一貫教育に生かす思考力・表現力(以下、「思考力・表現力」)を持っている人、また、学び続ける喜びを幼児・児童・生徒と共有したいと考え、宮崎県をはじめとする地域に根ざす学校づくりの有力な一員となる協調性(以下、「協調性」)を持っている人を求めています。

課程・コース		課程・コースのアドミッション・ポリシー	
教職実践基礎コース		2. 入学者選抜の基本方針 1) 一般入試（前期日程） 高等学校までに修得した基礎的学力と得意とする教科についての大学の学習で必要となる発展的学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」を総合的に判断します。 2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、面接、小論文及び出願書類（推薦書、調査書及び志望理由書）によって、宮崎県の教員をめざし、地域に根ざす学校づくりの有力な一員となる意欲と、現代の教育課題に対応するために他者と協力して課題解決しようする意欲を持つ人を受け入れるために、多様な能力を総合的に判断します。 面接では「協調性」、教職への意欲について評価します。 小論文では「思考力」、「表現力」について評価します。 推薦書・調査書では「知識・技能」、「思考力」、「協調性」、教職への意欲について評価します。 志望理由書では「表現力」、教職への意欲について評価します。 3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、小論文、面接によって「思考力」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲を評価します。 4) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、小論文、面接によって「思考力」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲を評価します。	
		3. 入学までに身に付けてほしいこと 高等学校で履修した国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの科目に関する基礎学力を十分に身につけると同時に、「思考力」、「表現力」、「協調性」など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身につけておくことが望まれます。	
学校教育課程	子ども理解専攻	子ども理解専攻では、幼児期から児童思春期にわたる子どもの心理、発達過程を見通す深い見識と理解力、教員としての使命感、責任感、教育的愛情を身につけた教員の養成を目的としています。	
		1. 求める学生像 子ども理解専攻では、幼児期から児童思春期の子どもへの教育に対する意欲にあふれ、（教職に必要なたしか知識・技能（以下、「知識・技能」））について研鑽を積み、（目標に向けて強い意志と行動を貫くことができる思考力・主体性（以下、「思考力・主体性」））と（児童・生徒への適確な指導に資する表現力（以下、「表現力」））と（学校現場で子どもと保護者と信頼関係を築き、同僚と協力して問題に取り組んでいける対人関係能力（以下、「協調性」））を身につけるための努力を怠らない人材を求めています。	
		2. 入学者選抜の基本方針 1) 一般入試（前期日程） 高等学校までに修得した基礎的学力と得意とする教科についての大学の学習で必要となる発展的学力について、大学入試センター試験、個別学力検査、面接によって、「知識・技能」、「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲を総合的に判断します。 大学入試センター試験と個別学力検査では、「知識・技能」、「思考力」について評価します。 面接では、「知識・技能」、「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲について評価します。 2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を課した上で、面接、推薦書・調査書・志望理由書によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では「思考力・主体性」、「協調性」、「表現力」、教職への意欲について評価します。 推薦書・調査書では「知識・技能」、教職への意欲について評価します。 志望理由書では「表現力」、教職への意欲について評価します。 3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、小論文、面接によって「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲を評価します。 4) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、小論文、面接によって「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」、教職への意欲を評価します。	
		3. 入学までに身に付けてほしいこと 高等学校で履修した国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの科目に関する基礎学力を十分身につけておくことが望まれます。また、「思考力・主体性」、「協調性」など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人コミュニケーション能力を身につけておくことが望まれます。	
	特別支援教育専攻	特別支援教育専攻では、障害のある児童・生徒それぞれの発達や特徴を捉える見識と深い児童理解力を持って初等教育を施すことができ、その上で障害に基づく種々の課題や困難を改善または克服するのに必要な知識、技能、態度及び習慣を養うための指導ができる特別支援学校教員の養成を目的としています。	
		1. 求める学生像 特別支援教育専攻では「特別支援教育に対して意欲（以下、「特別支援教育への意欲」）」を持って取り組み、「特別支援教育に関する学修に十分対応できる基礎学力や基礎技能（以下、「知識・技能」）」を有し、「目標達成に向けて強い意志と行動を貫くことができる思考力・表現力（以下、「思考力・表現力」）」、	

課程・コース		課程・コースのアドミッション・ポリシー	
学 校 教 育 課 程	発 達 支 援 教 育 コ ー ス	特 別 支 援 教 育 専 攻	「愛情豊かに他者を思いやることができる協調性（以下、「協調性」）」を持つ人、また、「学習を通して獲得した知識・技能・行動力を教育現場に還元するための粘り強く創意工夫する力や向上心（以下、「創意工夫・向上心」）」を有している人材を求めています。
			2. 入学者選抜の基本方針
			1) 一般入試（前期日程） 高等学校までに修得した基礎的学力と特別支援教育に関する大学での学習で必要となる発展的学力について、大学入試センター試験、個別学力検査、面接によって、「特別支援教育への意欲」、「知識・技能」、「思考力・表現力」、「協調性」、「創意工夫・向上心」を総合的に判断します。 大学入試センター試験及び個別学力検査では、「知識・技能」、「思考力・表現力」について評価します。 面接では、「特別支援教育への意欲」、「思考力・表現力」、「協調性」、「創意工夫・向上心」について評価します。 2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を課さず、小論文、面接、推薦書・調査書によって多様な能力を総合的に判断します。 小論文では、「知識・技能」、「思考力・表現力」について評価します。 面接では、「特別支援教育への意欲」、「思考力・表現力」、「協調性」、「創意工夫・向上心」について評価します。 推薦書・調査書では、「特別支援教育への意欲」、「知識・技能」について評価します。 3) 帰国子女入試 帰国子女に対して、小論文、面接によって、「特別支援教育への意欲」、「知識・技能」、「思考力・表現力」、「協調性」、「創意工夫・向上心」を総合的に判断します。 4) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対して、小論文、面接によって、「特別支援教育への意欲」、「知識・技能」、「思考力・表現力」、「協調性」、「創意工夫・向上心」を総合的に判断します。
			3. 入学までに身に付けてほしいこと 高等学校で履修した国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの科目に関する基礎的学力を十分身につけておくことが望まれます。また、「協調性」など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身につけておくことが望まれます。

(2) 医 学 部

学科のアドミッション・ポリシー

学科	学科のアドミッション・ポリシー
看護学科	看護学科では、看護による健康への支援を通して、社会と地域の保健医療に貢献できる人材の育成を目標としています。
	1. 求める学生像
	看護学科では看護職者になろうという目的意識と看護学を学ぶために必要な基礎学力（知識・技能）を有し、生活している人々の身体的・精神的健康への関心（学問への関心）、自ら課題を見つけ解決しようとする意欲と行動力（主体性・多様性）、他者への共感と円滑なコミュニケーション能力（協調性・思考力・表現力）を持つ人、また、学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる学習意欲の高い人材を求めています。
	2. 入学者選抜の基本方針
	1) 一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・技能、思考力、表現力を総合的に評価します。 面接では主体性、協調性・思考力・表現力、学問への関心について評価します。 後期日程で課す小論文では提示する課題を読解し、自己の見解をまとめ論理的に表現できるかどうかを評価します。それによって、思考力、表現力、主体性・多様性について評価します。
	2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除するかわりに、面接及び小論文によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では主体性、協調性・思考力・表現力、学問への関心について評価します。 小論文では提示する課題についてまとめ、それを論理的に表現できるかどうかを評価します。それによって、思考力、表現力、主体性・多様性について評価します。
	3. 入学までに身に付けてほしいこと
	入試科目として課しているかどうかにかかわらず国語、地歴・公民、数学、理科、外国語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、主体性、コミュニケーション能力など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。 また、国際化の時代にあって、海外から看護の知識を導入し、わが国の看護の成果を発信していくためにも国際語である英語を学習する必要がある。

(3) 農 学 部

学科のアドミッション・ポリシー

学科	学科のアドミッション・ポリシー
植物生産環境科学科	植物生産環境科学科では、農学に関する基礎知識、植物生産、生産環境、並びに環境調和型農業に関する基礎的・応用的知識、専門分野に関する国際的視点、社会貢献力及び指導力を身に付けた人材の育成を目標としています。
	1. 求める学生像
	植物生産環境科学科では、安全・高品質な農・園芸作物の安定供給に対して熱意を持って取り組み（主体性）、自然現象に対する強い知的好奇心と自然環境に配慮した農業生産に対する関心（学問への関心）を有する人、実験や観察において深く考察（思考力）し、その結果を表現する力（表現力）、大学での学修の基盤となる幅広い知識や理科の基礎的学力（知識・理解）を有する人、また、学修を通して獲得した知識・スキル・行動力を地域・社会に還元することができ（協調性）、国際的な視野と責任感を有する人を求めています。
	2. 入学者選抜の基本方針
	1) 一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と理数系科目など大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・理解、思考力、表現力を総合的に評価します。
	2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、面接及び書類審査によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では主体性、協調性、学問への関心について評価します。 書類審査では推薦書、調査書、志望理由書を審査します。それによって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、学問への関心を評価します。
森林緑地環境科学科	3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、面接と小論文、出願書類によって、思考力、表現力、主体性、協調性、学問への関心、知識・理解を評価します。
	4) 社会人入試 社会人に対し、面接と書類審査によって、思考力、表現力、主体性、協調性、学問への関心、知識・理解を評価します。
	5) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、面接、小論文、日本留学試験、出願書類によって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、協調性、学問への関心を評価します。
	3. 入学までに身に付けてほしいこと
	数学、理科、英語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、主体性、協調性、コミュニケーション能力など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。
	森林緑地環境科学科では、森林・緑地の機能に関する基礎的・応用的知識と国際的視点や課題解決能力、自然環境や国土保全及び水資源利用に関する基礎的・応用的知識、樹木・菌類及び非生物材料の特性に関する基礎的・応用的知識、多機能型森林緑地管理に関する基礎的・応用的知識と計画・実行力、環境と調和した材料の開発力と緑化の実践力を身に付けた人材の育成を目標としています。
森林緑地環境科学科	1. 求める学生像
	森林緑地環境科学科では、森林・緑地の環境保全と生態系の修復、森林資源や水資源の循環的・安定的利用に対して熱意を持って取り組み（主体性）、森林・緑地に関連する自然科学と社会現象に幅広い興味や関心（学問への関心）を有し、実験や観察において深く考察（思考力）し、その結果を表現する力（表現力）、大学での学修の基盤となる幅広い知識や理科に関する基礎学力（知識・理解）を有する人、また、学修を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会の一員として地域・世界に還元する情熱と責任感を持つ（協調性）人材を求めています。
	2. 入学者選抜の基本方針
	1) 一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と理数系科目など大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・理解、思考力、表現力を総合的に評価します。
	2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、面接及び書類審査によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では主体性、協調性、学問への関心について評価します。 書類審査では推薦書、調査書、志望理由書を審査します。それによって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、学問への関心を評価します。
	3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、面接と小論文によって、表現力、主体性、協調性、学問への関心を評価します。

学科	学科のアドミッション・ポリシー
森林緑地環境科学科	4) 社会人入試 社会人に対し、面接と書類審査によって、主体性、協調性、学問への関心、知識・理解、思考力を評価します。
	5) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、面接、小論文、日本留学試験によって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、協調性、学問への関心を評価します。
	3. 入学までに身に付けてほしいこと
	理科、数学、外国語など、高等学校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、勉学において自ら興味を深め課題を発見する姿勢、多様な意見を聞きながら課題解決を図る態度を身に付けておくことが望ましい。
応用生物科学科	応用生物科学科では、農学に関する基礎知識、数学及び自然科学に関する基礎知識、応用生物学に関する知識、技術者の社会的責任、制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる力を身に付けた人材の育成を目標としています。
	1. 求める学生像
	応用生物科学科ではバイオサイエンス分野の先端技術の獲得、食品機能の探求や環境保全に対して熱意を持って取り組み（主体性）、動植物や微生物の機能や利用に対する深い関心（学問への関心）を有し、実験結果や観察内容を深く考察し（思考力）、その結果を表現する力（表現力）、大学での学修の基盤となる化学や生物、英語に関する学力を有する人（知識・理解）、また、学修を通して獲得した知識・スキル・行動力を応用生物学分野の技術者として社会に還元することのできる人材（協調性）を求めています。
	2. 入学者選抜の基本方針
	1) 一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と大学の学習で必要となる理科についての発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・理解、思考力、表現力を総合的に評価します。
	2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、面接及び書類審査によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では主体性、知識・理解、思考力、学問への関心、協調性について評価します。 書類審査では調査書、推薦書、志望理由書を審査します。それによって、主体性、知識・理解、学問への関心、表現力、協調性について評価します。
	3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、小論文、面接によって、思考力、表現力、主体性、知識・理解、学問への関心、協調性を評価します。
	4) 社会人入試 社会人に対し、面接、書類審査によって、知識・理解、主体性、協調性、思考力、表現力を評価します。
	5) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、日本留学試験、小論文、面接によって、知識・理解、思考力、表現力、協調性、主体性を評価します。
	3. 入学までに身に付けてほしいこと
	理科（特に化学・生物）、数学、英語、国語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、主体性、協調性など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。
海洋生物環境学科	海洋生物環境学科では、農学に関する基礎知識、水圏に関する専門的基礎知識と専門的知識を応用できる能力、環境と食糧生産の諸問題に関する分析力、環境と食糧生産の諸問題の解決に貢献する力、地域社会や国際社会で活躍できる能力を身に付けた人材の育成を目標としています。
	1. 求める学生像
	海洋生物環境学科では、海洋生物や水圏環境の保全、水域生物の生産・利活用、水族の生理機能に深い興味（学問への関心）を有し、海洋環境と生物生産の諸問題の解決に熱意をもって取り組み（主体性）、実験や観察において深く考察（思考力）し、その結果を表現する力（表現力）、大学での学修の基盤となる幅広い知識や自然科学に関する基礎学力（知識・理解）を有する人、また、学修を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会の一員として地域・世界に還元することのできる（協調性）人材を求めています。
	2. 入学者選抜の基本方針
	1) 一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・理解、思考力を総合的に評価します。
	2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、面接及び書類審査によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では、表現力、主体性、学問への関心及び思考力を評価します。 書類審査では推薦書、調査書、志望理由書を審査します。それによって、知識・理解を評価します。
	3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、面接と小論文によって、表現力、主体性、学問への関心、思考力及び協調性を評価します。

学科	学科のアドミッション・ポリシー
海洋生物 環境学科	4) 社会人入試 社会人に対し、面接と書類審査によって、表現力、主体性、学問への関心、思考力及び協調性を評価します。
	5) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、面接、小論文、日本留学試験、出願書類によって、表現力、主体性、知識・理解、学問への関心、思考力及び協調性を評価します。
	3. 入学までに身に付けてほしいこと
	高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、主体性、協調性、表現力など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。
畜産草地 科学科	畜産草地科学科では、農学に関する基礎知識、草地・飼料、家畜、資源・環境及び食料・畜産業・農村に関する基礎的・応用的知識・技能、専門分野に関する国際性と課題解決能力を身に付けた人材の育成を目標としています。
	1. 求める学生像
	畜産草地科学科では、資源循環、環境の保全、家畜の福祉などに配慮した持続的な畜産業の構築に対して熱意（主体性）を持って取り組み、動植物に対する幅広い興味や関心（学問への関心）を有し、実験や観察において深く考察する能力（思考力）を有し、その結果を表現する力（表現力）、大学での学修の基盤となる幅広い知識や生物、化学に関する基礎学力（知識・理解）を有する人、また、学修を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会の一員として地域・世界に還元することのできる資質（協調性）を有する人材を求めています。
	2. 入学者選抜の基本方針
	1) 一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と理数系科目など大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・理解、思考力、表現力を総合的に評価します。
	2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、面接及び書類審査によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では主体性、協調性、学問への関心について評価します。 書類審査では推薦書、調査書、志望理由書を審査します。それによって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、学問への関心进行评估します。
	3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、面接と小論文によって、表現力、主体性、協調性、学問への関心进行评估します。
	4) 社会人入試 社会人に対し、面接と書類審査によって、主体性、協調性、学問への関心、知識・理解、思考力进行评估します。
	5) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、面接、小論文、日本留学試験、出願書類によって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、協調性、学問への関心进行评估します。
	3. 入学までに身に付けてほしいこと
	生物、化学、英語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、主体性、協調性など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。

(4) 地域資源創成学部

学科のアドミッション・ポリシー

学 科	学科のアドミッション・ポリシー
地域資源 創成学科	地域資源創成学部では、地域資源を活用し新たな価値を創成する企画力・実践力の育成を図り、地域の活性化に不可欠なイノベーション創出に向けたマネジメントの知識と、地域資源の価値を複眼的に捉える視野を持った人材を養成し、実社会で即戦力として活躍できる人材の輩出を目標としています。
	1. 求める学生像
	地域資源創成学部では地域振興に対して熱意（学問への関心）を持って取り組み、社会科学および自然科学に対する基礎学力（知識・理解）を有し、コミュニケーション能力・表現力と思考力・判断力を持つ人、また学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる強い意思を持った人材を求めています。
	2. 入学者選抜の基本方針
	1) 一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と社会科学および自然科学系科目など大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心を総合的に評価します。 2) 推薦入試 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、小論文、面接、書類審査によって多様な能力を総合的に判断します。 小論文、面接では、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心について評価し、書類審査では、知識・理解、主体性を審査します。 3) 帰国子女入試 帰国子女に対し、小論文、面接によって、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心の評価し、書類審査によって知識・理解を審査します。 4) 社会人入試 社会人に対し、面接によって、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心の評価し、書類審査によって知識・理解を審査します。 5) 私費外国人留学生入試 外国人留学生に対し、日本留学試験、小論文、面接によって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心を総合的に評価します。
	3. 入学までに身に付けてほしいこと
	入試科目として課しているかにかかわらず、国語、地歴・公民、数学、理科、外国語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、協調性、主体性など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。

2. 募集人員等

学 部	学 科 ・ 課 程	コース・専攻等		募集人員
教 育 学 部	学 校 教 育 課 程	小 中 一 貫 教 育 コ ー ス 中学校主免専攻（専門学科枠）	技 術	2
			技 術 以 外 の 教 科	1
		教 職 実 践 基 礎 コ ー ス （宮崎県教員希望枠）		5
		発 達 支 援 教 育 コ ー ス 特 別 支 援 教 育 専 攻		3
	小 計			11
医 学 部	看 護 学 科			15
	小 計			15
農 学 部	植物生産環境科学科			10
	森林緑地環境科学科			10
	応 用 生 物 学 科			11
	海洋生物環境学科			4
	畜産草地科学科			10
	小 計			45
地 域 資 源 創 成 学 部	地 域 資 源 創 成 学 科		普通科あるいはこれに 準ずる学科	10
			職業教育を主とする 専門学科又は総合学科	5
	小 計			15
合 計				86

- 備考 1. 教育学部学校教育課程小中一貫教育コース中学校主免専攻（技術以外の教科）において、
選択できる教科は、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭及び英語です。
2. 入学者が募集人員に満たない場合は、教育学部、医学部、農学部は前期日程、地域資源創
成学部は後期日程の募集人員にその満たない人数を加えます。
- なお、教育学部学校教育課程小中一貫教育コース中学校主免専攻は、【2/3型入試】に
加えます。

3. 対象者及び推薦人員

推薦入試は、合格した場合必ず入学することを確約できる者で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者を対象としています。
高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。

学部（学科・課程等）別の出願要件及び推薦人員等は次のとおりです。

教育学部

出願要件の共通事項

- ア. (1) 学校教育課程小中一貫教育コース中学校主免専攻（専門学科枠）
高等学校の農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、体育、音楽及び美術に関する学科・課程（総合学科を含む）を平成30年（2018年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
(2) 学校教育課程教職実践基礎コース、発達支援教育コース特別支援教育専攻
高等学校を平成30年（2018年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
イ. 出身高等学校長が責任をもって推薦できる者
ウ. 合格した場合は入学することを確約できる者

各コースの出願要件

- (1) 学校教育課程小中一貫教育コース：中学校主免専攻（専門学科枠）
- ・小学校及び中学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績の概評がA段階に属する者
 - ・出願時に選択した教科の教育に対する熱意を有する者
 - ・入学後は、小中一貫教育コース中学校主免専攻において出願時に選択した教科を専修とすることを確約できる者
 - ・推薦人員は、下記のとおりとします。
1. 「技術」は、各高等学校からの制限はありません。
2. 「技術以外の教科」は、技術を除く全教科をあわせて、各高等学校から2人以内とします。
- (2) 学校教育課程教職実践基礎コース：（宮崎県教員希望枠）
- ・小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績概評がA段階に属し、卒業後は、本学大学院教育学研究科に進学することを志望し、宮崎県の小学校の教員となることを希望している者
 - ・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (3) 学校教育課程発達支援教育コース：特別支援教育専攻
- ・特別支援教育に携わる学校教員になることに対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績の概評がA段階に属する者
 - ・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

医学部

出願要件

- (1) 看護学科：
- ・高等学校を令和2年（2020年）3月に卒業見込みの者
 - ・高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属し、看護師・保健師として活躍し得る能力・適性を有する者（㊤に該当する者については、調査書に㊤と標示してください。）で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
 - ・合格した場合は入学することを確約できる者
 - ・推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

農 学 部

出願要件の共通事項

- ア. 学習成績概評がA段階に属し、人物・能力・素質・適性等に優れ、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
- イ. 合格した場合は入学することを確約できる者

各学科の出願要件

- (1) 植物生産環境科学科：
 - ・ 高等学校を平成31年（2019年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - ・ 推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (2) 森林緑地環境科学科：
 - ・ 「普通科」，「総合学科」，「農林業及び工業（情報系，土木系）に関連のある学科」を平成31年（2019年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - ・ 推薦人員は、各高等学校の対象となる学科から2人以内とします。
- (3) 応用生物科学科：
 - ・ 「普通科」，「総合学科」，「農林水産業（食品関係も含む）及び工業（生物工学系）に関連のある学科」を平成30年（2018年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - ・ 化学と生物に強い興味を持っている者
 - ・ 推薦人員については、各高等学校からの制限はありません。
- (4) 海洋生物環境科学科：
 - ・ 高等学校を平成31年（2019年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - ・ 海洋生物に強い興味を持っている者
 - ・ 推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。
- (5) 畜産草地科学科：
 - ・ 高等学校を平成31年（2019年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - ・ 生物学に強い興味を持っている者
 - ・ 推薦人員は、下記のとおりとします。
 - 1. 「農業に関連のある学科（農業に関連のある科目を25単位以上履修する総合学科を含む）」は、各学科から2人以内とします。
 - 2. 「農業に関連のない学科（農業に関連のある科目を25単位以上履修しない総合学科を含む）」は、これらの学科全体の中から1人とします。

※出願要件に疑問がある場合は、事前に農学部教務・学生支援係（0985-58-3834）へ照会してください。なお、森林緑地環境科学科、応用生物科学科及び畜産草地科学科の出願に際して履修状況の要件を確認される場合は、事前に志願者の履修課程表を添えて文書で照会してください。

地域資源創成学部

出願要件

- (1) 普通科あるいはこれに準ずる学科
 - ア. 平成30年（2018年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - イ. 学習成績概評がA段階に属する者のうち人物・能力・素質・適正等が特に優秀で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
 - ウ. 合格した場合は入学することを確約できる者推薦人員は、各高等学校等から2人以内とします。
- (2) 職業教育を主とする専門学科又は総合学科
 - ア. 平成30年（2018年）4月から令和2年（2020年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 - イ. 高等学校等の各学科・課程等での最終年次における成績が上位10%以内の者のうち、人物・能力・素質・適性等が特に優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
 - ウ. 合格した場合は入学することを確約できる者推薦人員は、各高等学校等から2人以内とします。

※出願要件に疑問がある場合は、志願者の履修課程表を添えて文書で地域資源創成学部教務・学生支援係（0985-58-7847）へ照会してください。

4. 出願手続

宮崎大学では、平成31年度（2019年度）入学試験から、インターネットを利用した出願方法に変更しました。紙媒体の出願方法との併用は行いませんので、従来冊子体で配付していた学生募集要項は、本学ホームページから電子ファイル（PDF 形式）をダウンロードして入手又は参照してください。

本学に入学を志願する者は、次の（１）～（５）により、手続を行ってください。

（１）インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料17,000円（別途、払込手数料640円）の支払い（以下「インターネット出願登録」という。）が必要となります。

<インターネット出願登録サイト>

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/departments-exam/Internet-apply.html>

- ② インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。

ア 入学検定料の支払い方法を確認してください。コンビニエンスストア、銀行、ＡＴＭ、クレジットカード及びネットバンキングのいずれかで支払い可能です。

イ 電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。（この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。）

ウ 受験票及び写真票に使用する写真データが必要となります。上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBサイズの jpg または png データをアップロードしてください。

エ A4サイズ of 用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。

印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷することになります。）

オ （２）の提出書類のうち、「② 出願者が準備する必要提出書類」を用意してください。書類の内容によっては、準備に時間を要する場合があります。

- ③ 自宅や在籍する学校・予備校等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、事前に、宮崎大学入試課（0985-58-7138）まで相談してください。

※ インターネット出願登録後、入学検定料を支払い、（２）の提出書類を郵送又は持参することで、出願完了となります。（３）の受付期間内に提出書類の郵送又は持参がない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

※ インターネット出願システムの操作・登録方法等の詳細については、上記<インターネット出願登録サイト>をご覧ください。志願受付操作サポート窓口までお問い合わせください。

志願受付操作サポート窓口：0120-752-257（出願登録期間の9:00～20:00）

（２）提出書類

インターネット出願登録完了後、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に次の①及び②の書類等を入れて提出してください。

- ① インターネット出願登録サイトから登録・印刷（A4サイズで印刷）

提出書類	摘 要
出願確認票（提出用）	インターネット出願登録及び入学検定料支払い後、印刷したもの。 ※「提出用」の出願確認票を提出してください。「確認用」の出願確認票ではありませんので、注意してください。
宛名ラベル	角形2号封筒の表面に宛名ラベルを貼り付けて、その封筒の中に提出書類を全て封入のうえ、提出してください。

② 出願者が準備する必要提出書類（提出書類の記入は、黒ボールペン又は黒ペンを使用してください。）

提出書類	摘 要
調査書	文部科学省で定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。
推薦書 ・農学部植物生産環境科学科及び応用生物科学科は、推薦書の内容を証明する書類のコピーを添付 ・地域資源創成学部は、資格・検定等及び地域に関する学習、各種大会等成績を証明する書類のコピーを添付	本学所定の様式（A4サイズ・片面印刷）により、推薦する出身高等学校長が作成し、厳封したもの。 様式は下記URLからダウンロードしてください。 http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/recommen/recommend.html （注）記載にあたっては、上記URLにある「推薦書記入上の注意」をよく読んでください。 特に、医学部、農学部植物生産環境科学科、応用生物科学科及び地域資源創成学部については「推薦書記入上の注意」の指示内容に注意してください。
志望理由書	本学所定の様式（A4サイズ・1枚）に、本人自筆で記入してください。 様式は下記URLからダウンロードしてください。 http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/recommen/recommend.html （注）教育学部学校教育課程小中一貫教育コース中学校主免専攻、教職実践基礎コース、農学部、地域資源創成学部のみ

調査書の記載についての注意事項（出身高等学校長の皆様へ）

●学部共通事項

- ①「2. 各教科・科目等の学習の記録」欄の「修得単位数の計」は必ず記入してください。
- ②学習成績概評A段階に属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で、出身高等学校長が責任をもって推薦できる者について「4. 学習成績概評」欄に④と標示した場合には、「9. 備考」の欄にその理由を明示してください。
- ③調査書中「5. 出欠の記録」欄に、欠席日数を記載した場合、必ず備考欄に欠席理由を記入してください。
- ④「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印（写しは不可）してください。

（3）提出書類（出願書類）の受付期間等

令和元年（2019年）11月1日（金）～11月6日（水）17時まで（必着）

ア. 持参の場合の受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く8時30分から17時までです。

イ. 郵送する場合は、必ず書留速達とし、入試課へ期間内必着（17時必着）です。

なお、**期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。**

※インターネット出願登録期間については、令和元年（2019年）10月25日（金）～11月6日（水）17時までとしており、事前に登録可能です。

なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、上記の受付期間内に（2）の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

（4）提 出 先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
 宮崎大学学生支援部入試課
 電 話：0985-58-7138
 F A X：0985-58-2865

(5) 提出方法

- ア. インターネット出願登録及び入学検定料支払い後にインターネット出願登録サイトから宛名ラベルを印刷してください。市販の角形2号封筒(240mm×332mm)にそれを貼り付け、(2)の提出書類を全て入れ、出身高等学校長の責任において高等学校が一括し、郵送(書留速達)又は持参してください。
- イ. 国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)への推薦入試の出願は、大学入試センター試験を課す、課さないに関係なく、一つの大学の一つの学科等に限りま

(6) 注意事項

- ア. インターネット出願登録サイトにおいて出願登録を完了した後は、志望学科等の変更はできません。(それ以前であれば、インターネット出願登録サイトから変更できます。)
- イ. 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。
- ウ. 志望学部が農学部の場合、出願要件の学科が「総合学科」に該当する者は「農業に関連のある学科(農業に関連のある科目を25単位以上履修している者)」かどうかを選択してください。また、「理数科」「農業科」「工業科」「商業科」及び「その他」に該当する者は学科番号について選択してください。それぞれ選択する際には、該当するものを担当の先生に確認してください。

※高等学校の先生方へ(生徒が農学部を志望する場合)

貴校の学科が、「理数科」「農業科」「工業科」「商業科」「その他」に該当する場合(高等学校設置基準で規定された「専門教育を主とする学科」の場合)、高等学校設置基準第6条第2項に規定する学科(第一号から第十五号)の中から、貴校が設置認可を受けた学科を選択するよう、生徒に指導をお願いします。

エ. 受付後の提出書類等は返還しません。

オ. 出願手続及び入学手続において不正な行為があった場合は、入学を取り消すことがあります。

カ. 既納の検定料は、以下の場合を除き、返還いたしません。

① 提出書類を郵送又は持参しなかった場合

※インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。その後、入学検定料を支払い、(3)の受付期間内に(2)の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

② 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合

③ 誤って二重に支払った場合

返還請求の方法

検定料返還請求願(様式は問いません。氏名(フリガナ)、入試区分、返還請求理由、現住所、電話番号、検定料返還先銀行口座情報(銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義(カタカナ))を明記したもの)を作成し、**以下宛へ令和2年(2020年)3月31日(必着)までに**、速やかに郵送してください。なお返還にかかる手数料は、原則、志願者本人の負担とします。また、令和2年(2020年)4月1日以降に申し出られた場合、返還に応じることはできませんのでご了承ください。

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

宮崎大学財務部財務課出納係

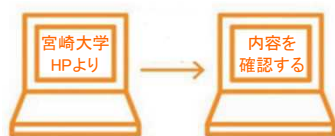
電話: 0985-58-7122(土曜日・日曜日及び祝日を除く)

1 募集要項の確認

本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、自分が受験する学部・学科・課程の出願資格、出願期間、必要書類、試験日、受験科目等を確認します。

募集要項掲載URL

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/>



4 出願情報の登録

3で出願情報に修正がなければ、登録します。

※登録後は出願情報の変更はできませんので、3で修正がないかよく確認してください。

出願登録サイトから登録する



5 検定料支払い方法の選択

検定料の支払い方法を選択します。

●支払い方法

◎クレジットカード ◎コンビニエンスストア

◎銀行ATM(ペイジー) ◎ネットバンキング



8 出願確認票等の印刷

出願確認票等を印刷します。

出願確認票等を印刷する



9 提出書類の郵送

出願確認票(8で印刷したもの)、調査書等提出が必要な書類を宮崎大学へ郵送又は持参し、出願完了です。

提出書類を郵送する
直接持参してもOK



2 出願情報の入力

インターネットに接続しているパソコンから、画面の指示に従って以下の内容を入力します。

●入力内容

◎入試区分の選択 ◎志望学部・学科・課程、受験科目等の選択

◎個人情報の入力

インターネット出願登録サイト

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html>

出願登録サイトから入力する



3 出願情報の確認・修正

入力した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できますので、学校の先生や保護者の方が確認する場合も簡単です。



6 検定料のお支払い

選択した支払い方法に従って検定料を支払います。



7 写真データの登録

インターネット出願システムの「申し込み一覧」より写真データを登録します。



10 受験票の印刷

出願期間終了後から募集要項に記載している期日までに、出願時に登録したメールアドレスへ受験票が印刷可能となった旨の連絡をします。連絡があった後にインターネット出願システムの「申し込み一覧」からA4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

受験票を印刷する



5. 受験票の印刷

出願期間終了後から令和元年（2019年）11月15日（金）までに、出願時に登録したメールアドレスへ受験票が印刷可能となった旨の連絡をします。連絡があった後にインターネット出願システムの「申し込み一覧」からA4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

6. 推薦入試方法等

（1）各学部（学科・課程等）の選抜方法等

教育学部

学校教育課程小中一貫教育コース中学校主免専攻（専門学科枠）

（1）選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接、小論文及び出願書類（出身高等学校長からの推薦書、調査書及び本人自筆の志望理由書）の結果を総合して選抜します。

（2）選考方法

ア. 小論文……当日提示する課題について論述し、解答時間は90分とします。

イ. 面接……複数の教員で行い、高等学校で学習した内容及び出願時に選択した教科についての基礎的な口述試験を含み、専攻に関わる基礎能力及び適性等をみます。
なお、個人面接は1人10分から15分程度とします。

学校教育課程教職実践基礎コース（宮崎県教員希望枠）

（1）選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接、小論文及び出願書類（出身高等学校長からの推薦書、調査書及び本人自筆の志望理由書）の結果を総合して選抜します。なお、アドミッション・ポリシー等に則した選抜を実施するため、選抜は、宮崎県教育委員会の協力を得て実施します。

（2）選考方法

ア. 小論文……当日提示する課題について論述し、解答時間は90分とします。

イ. 面接……複数の教員で行い、口述試験を含み、専攻に関わる基礎能力及び適性等をみます。
なお、個人面接（1人10分から15分程度）のほかに集団面接を実施します。

学校教育課程発達支援教育コース特別支援教育専攻

（1）選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接、小論文及び出願書類（出身高等学校長からの推薦書及び調査書）の結果を総合して選抜します。

（2）選考方法

ア. 小論文……当日提示する課題について論述し、解答時間は90分とします。

イ. 面接……複数の教員で行い、口述試験を含み、専攻に関わる基礎能力及び適性等をみます。
なお、個人面接（1人10分から15分程度）のほかに集団面接、適性検査等を実施します。

・選考日時及び試験場

ア. 選考日時 令和元年（2019年）11月26日（火）9時から（8時30分までに集合）
※受験者数によっては長時間にわたることもあります。
※「受験案内」を、受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。

イ. 試験場 宮崎大学教育学部（木花キャンパス）
宮崎市学園木花台西1丁目1番地 TEL：0985-58-2891

ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔推薦入試〕
②筆記用具
③上履き（特別支援教育専攻受験者のみ）

エ. その他 詳しくは、試験当日教育学部玄関前に掲示します。

医 学 部

看護学科

(1) 選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、出身高等学校長からの推薦書、調査書による書類審査、面接、小論文の結果を総合して選抜します。

(2) 選考方法

- ア. 小論文…小論文は、当日提示する課題について論述し、解答時間は90分とします。
イ. 面接…複数の教員で個人面接を行い、看護師・保健師を目指す者としての適性等をみます。
面接時間は1人15分程度とします。

(3) 選考日時及び試験場

- ア. 選 考 日 時 令和元年(2019年)11月26日(火)9時から(8時30分までに集合)
※「受験案内」を、受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。
イ. 試 験 場 宮崎大学医学部(清武キャンパス)
宮崎市清武町木原5200番地 Tel: 0985-85-8970
ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔推薦入試〕
②筆記用具
エ. そ の 他 詳しくは、試験当日医学部総合教育研究棟玄関前に掲示します。

農 学 部

植物生産環境科学科, 森林緑地環境科学科, 応用生物科学科, 海洋生物環境学科, 畜産草地科学科

(1) 選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接及び出願書類(出身高等学校長からの推薦書及び調査書並びに本人自筆の志望理由書)の結果を総合して選抜します。

(2) 選考方法

- ア. 書類選考…出身高等学校長からの推薦書及び調査書、本人自筆の志望理由書によって行います。
イ. 面接…複数の教員で個人面接(ただし、志願者数が多い場合は集団面接)を行い、口述試験を含み、専門に関わる基礎能力及び適性等をみます。
面接時間は、以下のとおりです。
 - ・植物生産環境科学科—1人20分程度
 - ・森林緑地環境科学科—1人20分程度
 - ・応 用 生 物 科 学 科—1人30分程度 ※
 - ・海 洋 生 物 環 境 学 科—1人20分程度
 - ・畜 産 草 地 科 学 科—1人20分程度※応用生物科学科は面接を行う前に試問内容を提示し、面接でそれに関する口述試験を行います。

(3) 選考日時及び試験場

- ア. 選 考 日 時 令和元年(2019年)11月26日(火)又は27日(水)
※いずれか1日の受験となります。
※各学科の試験実施日については、出願期間最終日の翌日までに、農学部ホームページ(<http://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/>)にて公開します。
※各志願者の選考日時は、「受験案内」で通知します。「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。
イ. 試 験 場 宮崎大学農学部(木花キャンパス)
宮崎市学園木花台西1丁目1番地 Tel: 0985-58-3834
ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔推薦入試〕
②筆記用具
エ. そ の 他 詳しくは、試験当日農学部講義棟前に掲示します。

地域資源創成学科（普通科あるいはこれに準ずる学科及び職業教育を主とする専門学科又は総合学科）

（１）選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、小論文、面接及び出願書類（出身高等学校長からの推薦書、調査書、本人自筆の志望理由書、資格・検定試験等の成績及び各種大会等での成績）の結果を総合して選抜します。

（２）選考方法（普通・専門ともに共通）

- ア. 小論文・・・小論文は、当日提示する課題について論述し、解答時間は90分とします。
 イ. 面接・・・面接は複数の教員で個人面接を行い、社会や地域の問題への関心をみます。
 個人面接は、1人20分程度とします。

（３）選考日時及び試験場

- ア. 選 考 日 時 令和元年（2019年）11月23日（土）及び24日（日）9時から
 （8時30分までに集合）

※ただし、志願者数によっては11月23日（土）の一日で終了する場合があります。

※各志願者の選考日時は、「受験案内」で通知します。「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。

- イ. 試 験 場 宮崎大学地域資源創成学部（木花キャンパス）
 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 Tel：0985-58-7847
 ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔推薦入試〕
 ②筆記用具
 エ. そ の 他 詳しくは、試験当日地域資源創成学部玄関前に掲示します。

（２）各学部（学科・課程等）の配点

学部（学科・課程等）名		小論文	面接	書類審査	合計
教育学部 学校教育課程	小中一貫教育コース 中学校主専攻	100	100		200
	教職実践基礎コース	80	120		200
	発達支援教育コース 特別支援教育専攻	60	140		200
医学部	看護学科	100	100	※	200
農学部	植物生産環境科学科	—	300	100	400
	森林緑地環境科学科	—	300	100	400
	応用生物科学科	—	200	100	300
	海洋生物環境学科	—	300	100	400
	畜産草地科学科	—	200	100	300
地域資源創成学部	地域資源創成学科 （普通・専門）	100	150	50	300

※合否判定の重要な資料とします。

(3) 合否判定基準（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

総合得点（18ページ参照）により順位付けを行い、合否を決定します。

ただし、① 志望する学部（学科・課程等）が指定する小論文・面接等をすべて受験しなければ、合否判定の対象にはなりません。

② 総合得点が同点の場合は、次表に示す学科・科目等の優先順位により順位付けを行います。

学部	学科・課程（コース・専攻）	優先順位
教育学部	学校教育課程 小中一貫教育コース 中学校主免専攻（専門学科枠） 教職実践基礎コース（宮崎県教員希望枠） 発達支援教育コース 特別支援教育専攻	①面接の得点 ②小論文の得点
医学部	看護学科	①選考試験の面接の得点
農学部	植物生産環境科学科	①面接試験の結果 ②志望理由書の結果
	森林緑地環境科学科	①面接試験の結果
	応用生物科学科	①面接試験の結果 ②推薦書の結果
	海洋生物環境学科	①面接試験の結果
	畜産草地科学科	①面接試験の結果 ②志望理由書の結果 ③調査書の結果
地域資源創成学部	地域資源創成学科（普通・専門）	①面接の得点 ②小論文の得点

7. 受験上の注意事項

(1) 試験前日までの注意事項

- ① 試験場については、試験日前日の午後に各試験場の掲示板にて試験室等を確認してください。
ただし、建物に立ち入ることはできません。
- ② 重要なお知らせ等がある場合は、以下の本学ホームページにてお知らせしますので、各自で確認してください。
URL : <http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam>
- ③ 天候や交通機関の運行状況等を確認のうえ、代替の移動手段（航空機が欠航した場合に鉄道で移動する等）を確認しておく等、遅刻することのないよう、万全の準備を行ってください。

(2) 試験当日の注意事項

- ① **本学の受験票を必ず持参してください。**
- ② 指定された時間までに指定された集合場所にて待機してください。（時間、場所については、「受験案内」を受験票ダウンロード時に併せて、インターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。）
また、交通事情等で遅刻する場合は必ず以下へご連絡ください。
 - ・教育学部試験場 : 教務・学生支援係 TEL: 0985-58-2891
 - ・医学部試験場 : 入試係 TEL: 0985-85-8970
 - ・農学部試験場 : 教務・学生支援係 TEL: 0985-58-3834
 - ・地域資源創成学部試験場 : 教務・学生支援係 TEL: 0985-58-7847
- ③ 試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ④ その他、受験票に記載の「受験にあたっての注意事項」を必ず確認してください。

(3) 入試Q&Aについて

出願書類・実施方法等に関して、お問い合わせの多い事項をQ&A形式にまとめたものを以下の本学ホームページにて掲載しております。

URL : <http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/q-anda>

8. 一般入試への出願及び受験

国公立大学・学部等への推薦入試の出願は、大学入試センター試験を課す、課さないに関係なく、1つの大学の1つの学科等に限ります。この推薦入試で不合格となった場合に備えて「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学のそれぞれ1つの学科等の一般入試への出願及び受験が可能です。

なお、国公立大学・学部等の推薦入試合格者で、入学を辞退し一般入試への出願及び受験を志望する者は、当該推薦入試を実施する大学・学科等の定める入学辞退手続により入学の辞退を承認されない限り、一般入試を受験しても合格者とはなりません。

本学における入学辞退については、「13. 入学手続に関する注意事項」（26ページ）を参照してください。

9. 本学の一般入試を志望する者の手続

推薦入試志願者で本学の一般入試を志望する者は、一般入試学生募集要項により令和2年（2020年）1月27日（月）から2月5日（水）までに、一般入試の志願者として出願してください。

〔本学の一般入試学生募集要項は、令和元年（2019年）11月中旬に発表する予定です。〕

10. 合格者発表

- （1）令和元年（2019年）12月6日（金）10時から創立330記念交流会館学生支援部掲示板（29ページを参照）に合格者の受験番号を掲示し、合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付します。
なお、医学部看護学科については、医学部講義実習棟玄関前（30ページを参照）にも掲示します。
- （2）選考結果は12月6日（金）付けで推薦学校長に通知します。
- （3）合格者発表当日の正午頃までに、合格者の受験番号をホームページ(<http://www.miyazaki-u.ac.jp/>)に掲載しますが、これは情報サービスの一環として行うものであり、公式の合格者の発表は上記に記載しているとおりです。
- （4）合格者発表に関する電話等の照会には一切応じません。
- （5）この推薦入試では、本学で学ぶために必要不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

11. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に宮崎大学学生支援部入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。

次表に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

①相談期限

相談期限は、令和元年（2019年）10月1日（火）までとします。

期限を過ぎていた場合又は出願締切後に、不慮の事故のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に宮崎大学学生支援部入試課へ連絡してください。

②相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書を添えて提出してください。（郵送可）

- ア 志願者氏名・志望学部・学科
- イ 障がい等の種類・程度
- ウ 受験上・修学上の配慮を希望する事項
- エ 出身学校でとられていた配慮事項
- オ 日常生活の状況
- カ 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うこともあります。

※相談申請書ダウンロード先：<http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/1789-2.html>

③相談先

〒889-2192	宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学学生支援部入試課 電 話：0985-58-7138 FAX：0985-58-2865 (土曜日・日曜日及び祝日を除く)
-----------	---

相談例	
①視覚障がい	拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの
②聴覚障がい	補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は困難なもの
③肢体不自由	1. 肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの 2. 肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの
④病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの 2. 身体虚弱により、生活規制を必要とするもの
⑤発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配慮を必要とするもの
⑥その他	①～⑤以外の者で配慮を必要とするもの

12. 入学手続等

(1) 入学手続期間

令和2年（2020年）2月19日（水）まで（17時必着）
※原則郵送としますが、やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、事前に連絡の上、来学しての入学手続が可能です。

上記期日までに入学手続きを完了しない者は、推薦入試合格者としての権利が消滅します。
この場合、他に出願済みの国公立大学・学部を受験しても、その国公立大学・学部の合格者とはなりません。（「13. 入学手続に関する注意事項」も参照してください。）

(2) 入学手続方法

合格者は、入学手続期間内に入学手続書類を提出し、所定の入学料を納入のうえ、入学手続を完了してください。

(3) 納 入 金

① 入学料 282,000円

（注1）入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

（注2）既納の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

①入学手続をしなかった場合

②入学料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。

② 授業料 前期分 267,900円 後期分 267,900円 年額 535,800円

（注1）授業料は、新学期開始後にお支払いいただくことになります。

（注2）授業料の納入は、原則として、預金口座からの「口座振替」とします。

前期の口座振替日は初年度は5月下旬頃、次年度以降は4月下旬頃の予定です。

後期の口座振替日は10月下旬頃の予定です。授業料に関する事項はホームページ

（<http://www.miyazaki-u.ac.jp/campus/fees/jugyou/>）にてご確認ください。

（注3）授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

（注4）在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(4) 入学手続の際に提出を求める書類等

合格者には、合格通知書、入学手続関係書類を送付します。必要事項を記入のうえ、これらの書類を提出してください。また、本学の受験票を提出してください。

(5) 入学料免除

次のいずれかに該当する特別な事情により、納入が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額を免除することがあります。

ただし、免除を希望しても「免除の対象者」に該当しない場合は申請できません。対象者に該当するか否かを事前に担当（学生生活支援課 0985-58-7976）へ問い合わせてください。

① 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合

② 入学前1年以内において、本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

③ 前各号に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(6) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を猶予することがあります。

① 経済的理由により入学料の納入が困難であり、かつ学業成績優秀と認められる者

② 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合

③ 入学前1年以内において、本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

④ 前各号に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(7) 授業料免除及び徴収猶予

次のいずれかに該当する者は、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は一部を免除することがあります。なお、授業料免除申請者は免除の可否が決定するまでの間、授業料の徴収が猶予されます。また、申請時期は大学の指定する日で前期・後期の年2回です。

- ① 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ学業成績優秀と認められる者
- ② 日本学生支援機構給付型奨学金制度の給付奨学生
- ③ 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
- ④ 入学前1年以内において、本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合
- ⑤ ③、④に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

※令和2年度（2020年度）から開始予定の新たな修学支援（入学科・授業料免除、給付奨学金）については、詳細が決定次第、大学HPでご案内します。

入学科免除及び徴収猶予、授業料免除及び徴収猶予に関する問い合わせ先

宮崎大学学生支援部学生生活支援課 電話：0985-58-7976（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

(8) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構をはじめ都道府県・市町村・各種団体等による奨学金があります。これらはいずれも、人物、学業成績が優秀であり、経済的理由により学資支弁が困難な者を対象に本人の申請に基づき選考のうえ貸与又は給付されます。

また、修学意欲の向上及び学修研究活動の活発化を促し、優秀な人材の輩出をはかることを目的とし、学業成績の優秀な学生のますますの活躍を応援するため、本学独自の「夢と希望の道標」奨学金給付制度があります。

奨学金に関する問い合わせ先

宮崎大学学生支援部学生生活支援課 電話：0985-58-7140, 7976, 7882（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

(9) 教育用ノート型パソコンの購入・必携化について

国際社会におけるネットワーク化が進む中、「高度情報化時代に対応できる情報処理能力と倫理観を持った人材の育成」が必要となっています。

宮崎大学では、1年次の基礎教育開始時からコンピュータを使った文書作成、データを図表化する方法等の習得、ネットワークを利用して情報を受信・発信する能力の習得等、情報関連の教育を実施しています。また、専門教育に関しても、講義・実験のレポート作成や予習、復習のため、インターネットからの情報収集等が必要不可欠であります。

以上のことから、宮崎大学の教育方針をご理解いただくとともに、学生の皆さんには入学時に各個人でノート型パソコンをご準備していただくようお願いいたします。

追って、宮崎大学で最低限必要とするパソコンの性能等については、入学手続き時に再度ご案内いたします。

なお、医学部については、定められたパソコン端末により全国共通試験・演習等の実施の必要性から、所定のパソコンを設置していますので、個人所有のパソコンを携行する必要はありません。

(10) 在学中の保険制度について

本学では、学生が安心して修学及び研究活動ができるように、学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）及び学研災付帯賠償責任保険（略称「学研賠」、「医学賠」）を取り扱っています。

「学研災」は、修学及び研究活動中又は通学中に起こった不慮の事故により、加入者が身体に傷害を被った場合に災害補償する制度であり、全員加入としています。また、「学研賠」、「医学賠」は、加入者が修学及び研究活動中に他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。

これらの保険制度についての詳細と加入手続きについては、入学手続き書類と併せて送付します。

在学中の保険制度に関する問い合わせ先

宮崎大学学生支援部学生生活支援課 電話：0985-58-7135（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

(11) 学生寄宿舍への入居

学生寄宿舍に入居を希望する者（外国人留学生は除く）は、下記①のとおり11月初旬に掲載する「学生寄宿舍入居申請要項」をダウンロードし、同要項にある「入居許可申請書」等を同要項記載の期限までに提出してください。また、ダウンロードできない方は、下記②のとおり「学生寄宿舍入居申請要項」を請求し、同要項に綴り込みの「入居許可申請書」等を同要項記載の期限までに提出してください。提出期限後の申請書は受理できませんので、入居を希望する者は必ず提出期限までに提出してください。

① ダウンロードによる学生寄宿舍入居申請要項の請求について

学生支援部ホームページ（<http://gakumu.of.miyazaki-u.ac.jp/gakumu/home.html>）にある重要なお知らせの学生生活情報の欄をご覧ください。

② 学生寄宿舍入居申請要項の請求

ア 請求方法：返信用封筒（角形2号，本人の住所・氏名・郵便番号を明記のうえ，140円分の切手を貼付したもの）を同封し，「学生寄宿舍入居申請要項（推薦入試）請求」と朱書のうえ，請求してください。

イ 請求先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学学生支援部学生生活支援課
電話：0985-58-7142

ウ 請求期限：令和2年（2020年）1月6日（月）

③ 学生寄宿舍の概要

寄宿舍名	男子寄宿舍	女子寄宿舍	国際交流宿舍
収容定員	100人	100人	165人
募集人員	6人	6人	11人
入居資格	学部男子学生	学部女子学生	学部学生（男・女）
入居許可期間	1年間（令和2年（2020年）4月～令和3年（2021年）3月） ※4年間を保証するものではありません。		
寄宿料	月額7,000円		月額4,700円
構造	鉄筋コンクリート5階建		鉄骨鉄筋コンクリート8階建
居室定員	1人（個室）		
居室面積	9㎡	9㎡	11㎡
共用施設	補食室（自炊可能），浴室，洗濯室，トイレ（国際交流宿舍は居室に設置）		
諸経費	光熱水費等 月額 8,000円程度		
所在地	〒889-2155 宮崎市学園木花台西1丁目1番地		

（注1）募集人員には，推薦入試合格者，AO入試合格者，帰国子女入試合格者，社会人入試合格者及び編入学試験合格者が含まれます。

（注2）在学中に寄宿料の改定が行われた場合は，改定時から新寄宿料が適用されます。

（注3）建物内及び周辺に喫煙場はありません。

13. 入学手続に関する注意事項

- (1) 推薦入試の合格者は、推薦入試の趣旨からみて入学手続を行い入学するのが当然ですが、特別の事情があり、推薦を行った高等学校長が2月19日（水）17時までに「入学辞退願」を本学学長に提出し、その承認を得た場合に限りその入学辞退を認めます。
- (2) 上記(1)により入学辞退を承認された者は、国公立大学・学部的一般入試を受験することができます。
- (3) 「入学辞退願」を提出して当該大学の入学の辞退を承認されない限り、他に出願済みの国公立大学・学部を受験しても、その国公立大学・学部の合格者とはなりません。

14. 個人情報の取扱いについて

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (4) 上記（2）及び（3）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入試センターの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報等に関し、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知されます。
- (6) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

15. 入学試験成績の情報開示

本学では、入学試験の結果について、各試験単位（学科、課程、コース等）毎に入学試験実施状況をホームページ等に掲載し公表していますが、試験成績（順位）の個人情報については、受験者本人からの請求に基づいて下記の要領で開示しますので、希望があれば必要な手続きを行ってください。

記

1. 開示請求者

本学が実施した令和2年度（2020年度）入学試験を受験した者

2. 開示請求の方法

受験者本人が「宮崎大学入試情報開示願」に必要事項を記入し、「本学受験票」、「開示通知用封筒（長形3号封筒に住所、氏名、郵便番号を明記し414円切手を貼ったもの）」を学生支援部入試課に郵送又は持参してください。

※ 受験票は必ず原本を提出してください。コピーは認めません。受験票原本の提出がない者には、いかなる理由があっても情報開示を行いませんので、大切に保管しておいてください。

※ 「宮崎大学入試情報開示願」は、本学ホームページ（4月中旬に掲載予定）からダウンロードして使用してください。または、郵送（長形3号の返信用封筒に住所、氏名、郵便番号を明記し84円切手を貼ったものを封入）によるか来学により取り寄せてください。

3. 開示請求期間

令和2年（2020年）5月11日（月）から同年5月15日（金）17時まで（必着）

※ 6月上旬頃に返送を予定しております。

※ 期間内に到着しなかったものは受け付けません。

4. 開示情報の内容

試験成績による順位

（3人以下の合格者及び不合格者については、開示しない。）

Aランク：合格者の中で上位1/2の者

Bランク：合格者の中で下位1/2の者

Cランク：不合格者の中で上位1/2の者

Dランク：不合格者の中で下位1/2の者

5. 開示の方法

開示請求者宛てに希望する開示情報を記載した資料を簡易書留にて郵送します。

入学試験情報の開示に関する問い合わせ

宮崎大学学生支援部入試課

電話：0985-58-7138

16. 統計資料

平成31年度（2019年度） 宮崎大学入学試験実施状況

学部	学科・課程（コース）専攻			定員	日程等	募集 人員	志願者		受験者	合 格 者 ※1					入学者	左記以外の 入学者※2	入学者合計		
							人員	倍率		合格者	満点	最高点	最低点	平均点			男	女	合計
教育学部	学校教育課程	小 学 校 主 先	2／3型入試	前期	20	39	2.0	27	24	1,100	910	643	694	20		25	25	50	
			理系入試	前期	8	16	2.0	14	10	1,300		791	8						
			小論文入試	後期	10	150	15.0	50	14	1,200		839	10						
			推薦	12	23	1.9	23	12	1,100			12							
		中 学 校 主 先	2／3型入試	前期	10	28	2.8	24	15	1,100	769	669	702	14	28	16	44		
			理系入試	前期	10	19	1.9	19	12	1,300		860	12						
			小論文型入試	後期	5	100	20.0	25	6	1,200		861	6						
			音楽	AO	2	6	3.0	6	2	1,300			2						
			美術	AO	2	2	1.0	2	2	1,300			2						
			保健体育	AO	4	8	2.0	8	4	1,300			4						
			技術	推薦	2	3	1.5	3	2	200			2						
			家庭	AO	2	1	0.5	1	1	1,300			1						
		教職実践基礎コース	前期	5	16	3.2	15	6	1,100		684	5	5	5	10				
			推薦	5	11	2.2	11	5	200			5							
	発達支援 教育コース	子ども理解専攻	前期	7	37	5.3	31	8	1,400		910	8	2	9	11				
			推薦	3	4	1.3	4	3	1,300			3							
		特別支援教育専攻	前期	7	19	2.7	19	8	1,400		809	7	2	8	10				
			推薦	3	7	2.3	7	3	200			3							
		小計（教育学部）	前期	67	174	2.6	149	83				74	62	63	125				
			後期	15	250	16.7	75	20				16							
推薦	26		49	1.9	49	25				25									
AO	12		19	1.6	18	10				10									
医学部	医学科	前期	50	424	8.5	256	58	1,500	1,275	1,149	1,185	55	57	53	110				
		後期	20	387	19.4	62	21	1,200	1,065	1,008	1,030	20							
		推薦	40	103	2.6	103	35	900			35								
	看護学科	前期	35	78	2.2	75	42	1,100	889	760	798	35	6	57	63				
		後期	10	92	9.2	41	13	1,100		812	12								
		推薦	15	48	3.2	48	16	200			16								
	小計（医学部）	前期	85	502	5.9	331	100				90	63	110	173					
		後期	30	479	16.0	103	34				32								
工学部	環境応用化学科	前期	38	71	1.9	66	43	1,500	1,017	838	893	38	44	14	58				
		後期	12	136	11.3	37	16	1,200	919	761	825	12							
		AO	8	19	2.4	19	8	500			8								
	社会環境システム工学科	前期	33	64	1.9	61	35	1,500	1,042	847	917	33	1	49	5	54			
		後期	15	192	12.8	53	22	1,200	860	756	801	15							
		AO	5	13	2.6	13	5	500			5								
	環境口ポテックス学科	前期	32	70	2.2	68	37	1,500	1,064	857	911	32	1	46	4	50			
		後期	12	199	16.6	57	15	1,200	838	774	801	12							
		AO	5	11	2.2	11	5	500			5								
	機械設計システム工学科	前期	35	100	2.9	94	37	1,500	1,007	869	919	37	1	55	2	57			
		後期	11	199	18.1	62	16	1,200	899	804	849	11							
		AO	8	11	1.4	11	8	500			8								
	電子物理工学科	前期	35	148	4.2	140	41	1,500	1,016	891	932	35	46	7	53				
		後期	13	191	14.7	60	19	1,200	860	755	795	13							
		AO	5	10	2.0	10	5	500			5								
	電気システム工学科	前期	29	45	1.6	42	33	1,500	984	866	900	29	1	49	1	50			
		後期	12	143	11.9	56	17	1,200	1,022	786	826	12							
		AO	8	8	1.0	8	8	500			8								
情報システム工学科	前期	34	97	2.9	90	39	1,500	1,090	910	972	34	2	51	5	56				
	後期	12	288	24.0	88	15	1,200	900	803	841	12								
	AO	8	24	3.0	24	8	500			8									
小計（工学部）	前期	236	595	2.5	561	265				238	6	340	38	378					
	後期	87	1,348	15.5	413	120				87									
	AO	47	96	2.0	96	47				47									
農学部	植物生産環境科学科	前期	28	148	5.3	146	32	1,100	829	702	739	26	3	21	32	53			
		後期	14	174	12.4	73	19	1,200	966	829	867	14							
		推薦	10	24	2.4	24	10	400			10								
	森林緑地環境科学科	前期	31	103	3.3	99	33	1,200	879	748	789	30	2	36	17	53			
		後期	11	135	12.3	41	15	1,400	1,030	910	966	11							
		推薦	10	15	1.5	15	10	400			10								
	応用生物科学科	前期	34	139	4.1	130	39	800	659	541	579	36	2	35	26	61			
		後期	12	139	11.6	60	13	900		712	12								
		推薦	11	20	1.8	20	11	300			11								
	海洋生物環境学科	前期	18	48	2.7	44	20	800	623	544	571	16	4	25	10	35			
		後期	11	79	7.2	40	13	1,200		909	11								
		推薦	4	12	3.0	12	4	400			4								
畜産草地科学科	前期	36	63	1.8	61	41	1,100	849	708	757	37	1	18	44	62				
	後期	15	100	6.7	42	23	1,200	967	851	901	14								
	推薦	10	21	2.1	21	10	300			10									
獣医学科	前期	20	86	4.3	86	21	1,300	1,157	1,065	1,091	21	18	13	31					
	後期	10	123	12.3	71	11	1,200		1,053	10									
	推薦	167	587	3.5	566	186				166									
小計（農学部）	前期	73	750	10.3	327	94				72	12	153	142	295					
	後期	45	92	2.0	92	45				45									
	推薦	55	157	2.9	146	64	1,200	911	708	753					55				
創地成域学 部資源	地域資源創成学科	後期	20	269	13.5	104	30	1,200	966	792	835	24	1	52	43	95			
		推薦	15	25	1.7	25	15	300			15								
		前期	55	157	2.9	146	64				55								
小計（地域資源創成学部）	後期	20	269	13.5	104	30				24	1	52	43	95					
	推薦	15	25	1.7	25	15				15									
	前期	610	2,015	3.3	1,753	698				623									
合計（全学）	後期	225	3,096	13.8	1,022	298				231	19	670	396	1,066					
	推薦	141	317	2.2	317	136				136									
	AO	59	115	1.9	114	57				57									
	合計	1,035	5,543	5.4	3,206	1,189				1,047									

宮崎大学 (木花キャンパス) 入学試験場



宮崎大学 (清武キャンパス) 入学試験会場

講義実習棟
玄関前掲示板

ヒポクラテス像

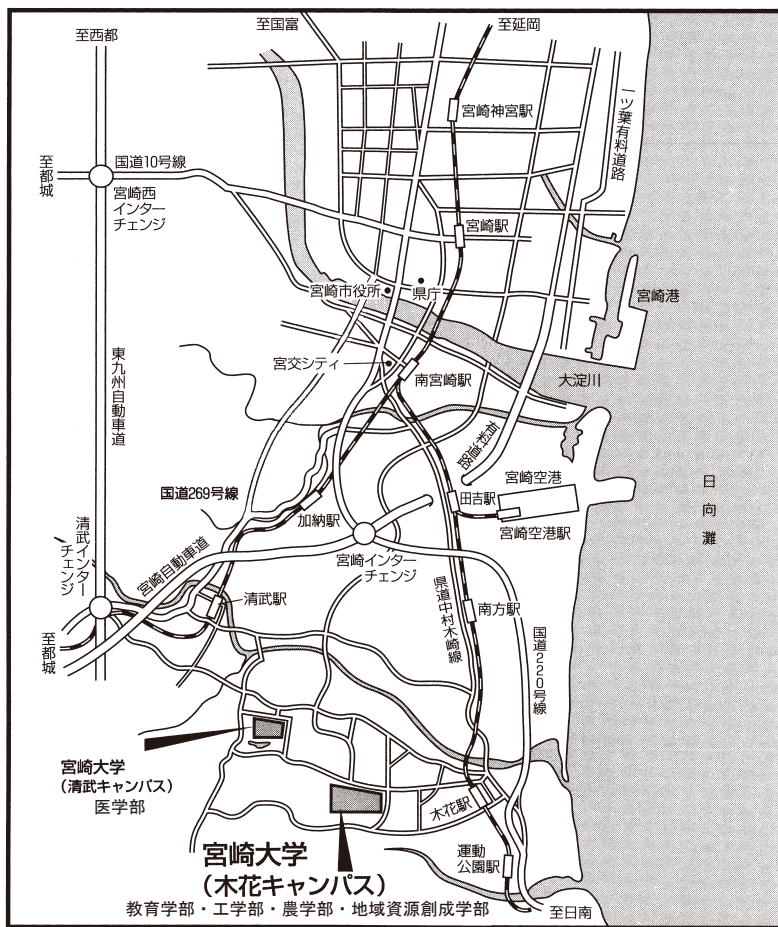
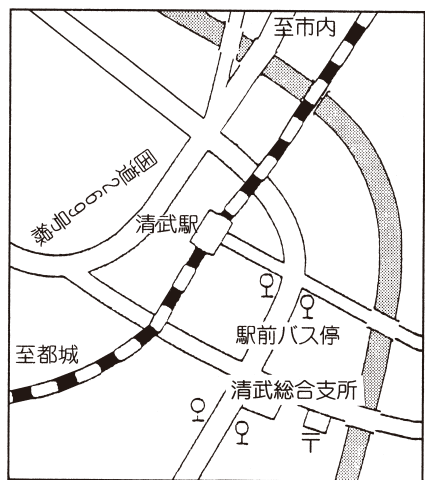
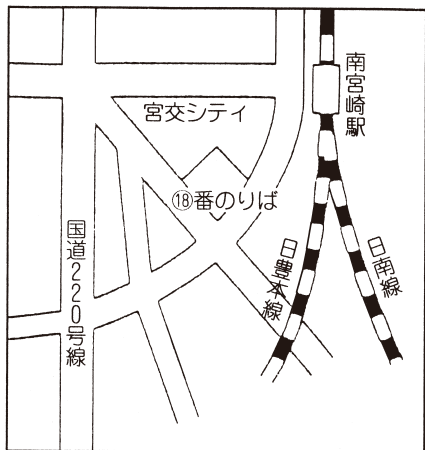
大学病院バス停

※清武キャンパスの駐車場は
ゲート化され、有料となっております。
います。受験の際、車でお越しの場合は、こちらの駐車場
をご利用下さい。

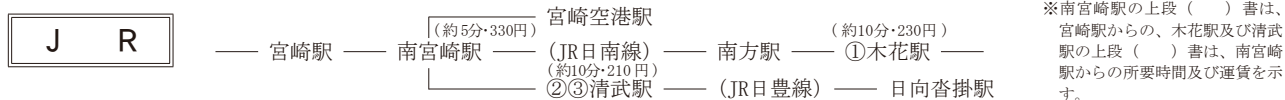


医学部試験場（看護学科）
（11月26日実施）

宮崎大学位置図



■ 交通案内 ■



- ①木花駅下車→バス停「木花」利用(徒歩10分)→木花経由 811番線→宮崎大学(約10分・170円)→大学病院前(約15分・270円)
- ②清武駅下車→バス停「清武総合支所前」利用(徒歩10分)→[清武経由832番線→大学病院前(約10分・190円)→宮崎大学(約15分・300円)
まなび野経由822番線→大学病院前(約10分・190円)→宮崎大学(約15分・300円)]
- ③清武駅下車→バス停「清武駅前」利用(徒歩5分)→清武経由 832番線→大学病院前(約10分・220円)→宮崎大学(約15分・330円)

バス

- ① **木花台経由（宮崎交通811番線）**
宮崎駅バスセンター ― 宮交シティ ― 国富小前 ― 木花 ― 宮崎大学（約40分・630円）― 大学病院前（約45分・700円）
- ② **まなび野経由（宮崎交通822番線）**
宮崎駅バスセンター ― 宮交シティ ― 農高前 ― 県立看護大学 ― 清武総合支所前 ― 大学病院前（約45分・570円）― 宮崎大学（約50分・660円）
- ③ **清武経由（宮崎交通832番線）**
宮崎駅バスセンター ― 宮交シティ ― 産経大入口 ― 加納小入口 ― 清武総合支所前 ― 大学病院前（約40分・570円）― 宮崎大学（約45分・660円）
- ※医学部試験場で受験する人は「大学病院前」下車となります。

タクシー

- JR 宮崎駅から ― 約35分・3,200円程度
- JR 南宮崎駅から ― 約25分・2,600円程度
- JR 木花駅から ― 約10分・900円程度
- JR 清武駅から ― 約15分・1,700円程度
- 宮崎空港から ― 約20分・2,200円程度

各種問い合わせ先

入 入 授 授 奨 学	試 学 業 業 生	全 手 料 料 学 寄	般 続 入 除 金 舎	・・・学生支援部入試課 ・・・学生支援部教育支援課 ・・・財務部財務課 ・・・学生支援部学生生活支援課 ・・・学生支援部学生生活支援課 ・・・学生支援部学生生活支援課	(電話 0985-58-7138) (電話 0985-58-7427) (電話 0985-58-7122) (電話 0985-58-7976) (電話 0985-58-7140) (電話 0985-58-7142)
----------------------------	-----------------------	----------------------------	----------------------------	--	--

入学者選抜試験日程（令和元年（2019年）11月～令和2年（2020年）2月）

大学入試センター試験を課さない推薦入試

教育学部 医学部 農学部 地域資源創成学部

募集要項の公表 9月中旬

出願期間
11月1日(金)～11月6日(水)

試験日

教育学部 11月26日 (火)	医学部 11月26日 (火)	農学部 11月26日(火) 又は 11月27日(水) ※1	地域資源創成学部 11月23日(土) ～ 11月24日(日) ※2
-----------------------	----------------------	---	---

合格発表日
12月6日(金)

入学手続
2月19日(水)まで

- ※1 農学部の推薦入試（大学入試センター試験を課さない）は、いずれか1日の受験となります。
 ※2 地域資源創成学部の推薦入試（大学入試センター試験を課さない）は、志願者数によっては11月23日（土）の1日で終了する場合があります。

宮崎大学の入試に関するお問い合わせ先

〒889-2192

宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学学生支援部入試課

電話 0985-58-7138

ホームページ <http://www.miyazaki-u.ac.jp/>